

契約当事者市町別の相談件数

平成27年度（平成27年4月～平成27年9月）

市町名	H27度件数	H26度件数	増減	対前年度比	市町名	H27度件数	H26度件数	増減	対前年度比
津市	265	400	-135	66.3%	朝日町	17	18	-1	94.4%
四日市市	105	203	-98	51.7%	川越町	18	17	1	105.9%
伊勢市	73	105	-32	69.5%	多気町	17	30	-13	56.7%
松阪市	136	183	-47	74.3%	明和町	25	46	-21	54.3%
桑名市	64	121	-57	52.9%	大台町	7	8	-1	87.5%
鈴鹿市	74	167	-93	44.3%	玉城町	13	27	-14	48.1%
名張市	60	87	-27	69.0%	度会町	4	6	-2	66.7%
尾鷲市	9	15	-6	60.0%	大紀町	8	8	0	100.0%
亀山市	24	42	-18	57.1%	南伊勢町	9	15	-6	60.0%
鳥羽市	15	20	-5	75.0%	紀北町	11	16	-5	68.8%
熊野市	11	24	-13	45.8%	御浜町	4	12	-8	33.3%
いなべ市	39	39	0	100.0%	紀宝町	5	7	-2	71.4%
志摩市	57	58	-1	98.3%					
伊賀市	68	98	-30	69.4%	県内不明	31	34	-3	91.2%
木曾岬町	7	10	-3	70.0%	県外・不明	47	73	-26	64.4%
東員町	27	29	-2	93.1%					
菰野町	47	70	-23	67.1%	合計	1,297	1,988	-691	65.2%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、松阪市、四日市市、鈴鹿市、伊勢市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。